

みやぎのインターネット通信

年1回発行



“住み良い街、訪れて楽しい街”の実現を目指して



みやぎの区民協議会
会長 松坂 卓夫

都心にふさわしい新たなまちづくりが進み発展めざましい仙台駅東エリア。区内には、東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地スタジアムなどの大規模集客施設が数多く立地するとともに、榴岡公園や榴岡天満宮、岩切城跡などの歴史的資源や自然に恵まれ、若年層の住む割合も多く昼夜間の人口も増えつつあります。

これらの都市基盤や空間、豊かな地域資源を活かし、住民や事業主、その地域を活動拠点としている諸団体と連携を図りながら、「住んで良し、訪れて楽し」魅力ある街づくりに力を注いでまいります。

みやぎの区民協議会は、「区民一人ひとりの創意と参加により、やすらぎと希望をともに感じることのできる宮城野区をつくること」を目的に平成元年に設立されました。連合町内会をはじめ、商工・農業・福祉・文化・スポーツなど区内の様々な団体で構成され、現在96団体が登録されています。今年度も、各団体からの意見を活かした幅広い視野でのまちづくり活動に取り組むとともに、区民の皆様の積極的なご参加・ご協力をいただけるようより一層の努力をしていく所存です。

今年度の活動

みやぎの区民協議会総会

総会後に、福住町町内会菅原康雄会長による講演会「災害が起きたときのファーストアクション」を開催しました。

シンポジウム

風の時報編集部代表佐藤正美氏によるシンポジウム「祝！市制130周年」と写真と古地図で見る仙台を開催しました。

第19回みやぎの区民活動表彰式

区内でまちづくり活動に貢献された個人団体を表彰しました。

第29回納涼名刺交換会

区内で活動する方々による交流会を実施しました。

第31回みやぎのまつり

ステージ発表や展示体験等を実施します。

木の里親事業「植樹会」

ふるさとの杜再生プロジェクトの一環として宮城野区の新浜地区沿岸部で植樹会を開催します。

第11回みやぎの大縁会

区民の「ご縁」づくりを目的に宮城野文化センター震災復興交流事業「あなたのオモイ、それぞれのカタチ」のイベント企画として開催します。

人材育成事業「みやぎの塾Ⅱ」がスタートしました!

区内の豊かな地域資源等を生かした魅力と活気ある地域づくりを目指し、8月2日に開塾式が行われました。集まった若い世代の塾生23名は、郡仙台市長と守屋長光塾長からのエールに真剣に聞き入っていました。これから約1年半にわたり、(株)東北地域環境研究室代表志賀秀一氏をコーディネーターに迎え、活動してまいります。



地域はっぴい子育てプロジェクト

今年も、乳幼児を子育て中の母親向けに発行した「ママらいふ手帳」を活用した託児付き講座を児童館等で開催中。
5/22、6/18、7/10/15、9/26、10/8、11/18、12/5、1/16、2/13
※児童館だよりや講座チラシ等で参加募集しています。地区民生委員児童委員や児童館等の協力のもと、ワークショップを通して、子育てに関する情報交換や自分自身を見つめ直す気づきの機会を提供し、楽しく子育てができるようサポートしてまいります。



協賛いただいた企業等芳名 平成30年度 敬称略・五十音順

区民協議会の事業実施のために活用させていただきました。

- | | | | | |
|-------------------------------------------|-----------------------|------------------------------|-------------------|------------------------------------------------|
| KIRIN 株式会社 | Sai 株式会社 | 斎テント | 佐々良建設株式会社 | 松栄不動産株式会社 Shoei Real Estate Co., LTD |
| 菅原動物病院 SUGAWARA Animal Hospital | 仙台市宮城野区連合町内会長協議会 | 株式会社 高工 | 日誠工業株式会社 | 株式会社 仙台銘板 |
| 青葉緑化工業(株) | 伸和興業(株) | (有) 東岡園 | (有) ミドリ企画 | (特非) MIYAGI子どもネットワーク |
| (株) 有坂会計 | 仙台アスコン(株) | 東北電子機器(株) | (株) ユアテック | (有) みやぎ造景 |
| (株) 108企画 | 仙台いわきりライオンズクラブ | 東北福祉大学(仙台駅東口キャンパス) | 吉田設備工業(株) | (株) 宮城テレビ放送 |
| 植新緑化(株) | (株) 高橋生花舗 | (株) 行方植物園 | (株) 若生設備工事 | トーションフードサービス(株) |
| 後藤工業(株) | (株) T-plan | 原町地区連合町内会 | | ナンポ産業(株) |
| サイト工業(株) | (株) 寺沢電設 | 北菱冷熱(株) | | 社会医療法人康陽会中嶋病院 |
| (株) 秋葉造園 | (株) サイコー | 仙台市建設職組合 | | (株) ニース仙台支社 |
| 岩切地区町内会連合会 | 幸町学区町内会連合会 | (福) 仙台市社会福祉協議会宮城野区事務所 | | 長谷川建設(株) |
| (株) ウェスト工房 | 幸町南学区連合町内会 | 協業組合仙台清掃公社 | | 東仙台学区町内会連合会 |
| (株) エスエスケー | (有) 櫻井商店 | 仙台土木建築工業(株) | | (株) 堀田電業社 |
| 大垣電機(株) | 佐々組(有) | 仙台農業協同組合 | | 株堀越 |
| 奥山工業(株) | (株) 七十七銀行 | 仙台東地区安全運転管理者会 | | 栞江学区町内会連合会 |
| 桂島建設(株) | 新田学区連合町内会 | 仙台東地区安全運転管理者事業主会 | | (株) 丸鹿 |
| かとう工業(株) | 新宮城野原JRアパート町内会 | 仙台東地区交通安全協会 | | (株) みぞい |
| (有) 加藤紅萩園 | (株) 新和技研 | 仙台東地区防犯協会連合会 | | |
| (株) 加納工業所 | 仙塩道路興業(株) | (株) 大幸建設 | | |
| (株) 鎌田建設 | 仙台駅東口商工業協同組合 | 泰誠機械工業(株) | | |
| 環境設備工業(株) | 仙台ガス水道工業(株) | 高砂地区町内会連合会 | | |
| 菊田陶業(株) | 仙台ガス設備工事(株) | (有) 高野造園 | | |
| 近代建設(株) | (一社) 仙台歯科医師会 | タマヤ電気(株) | | |
| (有) 興洋建設 | 仙台市ガス局 | 燕沢学区町内会連合会 | | |

トピックス やってみよう盆踊り! 広げよう地域の輪

少子高齢化が進み地域コミュニティの在り方が問われている中、地域を元気にするまちづくり活動の実践はこれまで以上に重要性を増すものと考えます。区内では、地域資源(人、自然、もの、こと)を活かした多様なまちづくり活動が行われていますが、そのきっかけの多くは、さまざまな地域の方々が集まる「出会いの場」の積み重ねであり、そこから生まれる人と人との繋がりや人々の情熱が継続した活動へと発展し、地域のコミュニティ力を高めていくのだと思います。

宮城野区では、昨年宮城野区発祥の「宮城野盆唄」の普及活動が始まりました。この宮城野盆唄は戦後の盆踊りブームの中、当時の宮城野町会の会長が町民どうしの懇親と慰安を目的に、町内在住の郷土史家で詩人の渡辺波光さん(故人)に作詞を依頼し、1954年に誕生したものだそうです。歌詞には、「萩」、「鈴虫」、「青葉山」など仙台の名所や宮城野原の風物が織り込まれ、多くの町内会で踊られていましたが、近年は宮城野町会など複数の町内会に留まっていた。

みやぎの区民協議会広報委員会委員長 岡崎 邦雄

こうした状況のもと、宮城野区がまちづくりに役立ててもらおうと、宮城野町会ややりましょう盆踊り実行委員会と連携協力して宮城野盆唄のパンフレットやDVDなどを作成し区内町内会に呼びかけたところ、今年は26町内会での実施となりました。

地域を知り自分の住むまちに愛着を持ち、何らかの形で地域に関わっていく。そんなところから、地域の活力や暮らしやすい環境は生み出されるのではないのでしょうか。

時代が移り変わり令和の時代となっても連綿と伝統が継承され、今年で第66回を迎えた宮城野町会の盆踊り大会。「萩を見ましょか 鈴虫聞かか」「老いも若いもみな出て踊る 月もなつかし宮城野に」の唄にあわせて、大人と子供が入り交り楽しそうに踊っている姿に、当時の盆踊り大会の様子が重なり心が和む一日となりました。



第66回 宮城野町会盆踊り大会

於：楽生命パーク宮城正面広場



宮城野盆唄の紹介

於：夏まつり 仙台ずめ踊り会場

みやぎの区民協議会事務局 (宮城野区役所まちづくり推進課内)
〒983-8601 仙台市宮城野区五輪2-12-35 Tel 291-2173 Fax 291-2371

名義後援：区民の手作りによるまちづくり活動等に対して名義後援を行います。
会員登録：会の目的に賛同し、宮城野区を中心として活動する団体の登録を募集しております。
発行/令和元年10月1日 編集/みやぎの区民協議会広報委員会

の 会員活動紹介

みやぎの区民協議会の会員の活動状況についてご紹介します

みんなで歩こう、宮城野原

先人が残した街の遺産に、新風と光を!

宮城野原案内人の会 会長 矢吹 保夫

駅東第二土地区画整理事業で急変貌、現代的な街へ顕著な発展が続く仙台駅東地区。一方で、新旧の街並みが適度に混在する榴岡から原町界隈には、林立するビル群に主役を明け渡した数々の横丁が、世代を問わず今も生活道路として親しまれ利用されています。

市民の足として地上を走っていた仙石線。地下化後20年を迎えますが、踏切跡に名版を設置し旧線路跡を辿る街歩きコースを実施、周辺環境の激変を実感できる等好評です。

街中にぼつんと居座る小さな神社の数々は、私達の先人が残した『街の遺産』です。区画整理事業や街並みの変化等で移転を繰り返した、安住の地でひっそり佇む小さな神社。自ら無力感に陥った小さな神社の姿は、過去の栄光の全部を放棄しているかのようです。街の遺産の多くに再び光を当て、新しい風を吹き込んで、往時の力強い自信を戻したい。

宮城野原案内人の会では『みんなで、歩こう宮城野原』をメインテーマに、街歩き企画と公開講座を含め年10回計画しています。平日の約2時間、散策や講座に参加して下さい。会員9名発足3年のミニ会。毎月の定例会は決まるまで議論、決まれば即行動が大前提。私達と一緒に街歩きを楽しみましょう。

令和元年8月入会



参加者も会員も一緒

清楚可憐なユキヤナギの歓迎を浴び、参加者と会員の気持ちが高揚。話題もリズミカルだ。常連の参加者も多い。



宮城野納豆工場見学

身近で大切な栄養源の製造所が今も健在だ。目を凝らし足取りも軽い工場見学。現役で活躍の機器に大拍手が。



精気を発散する巨木

地中に活力を求め無限の精気を発散する姿は私達に勇気を与える。華やかさは桜に劣るが歴史を刻み耐え抜く。



ママカフェでつながる地域の交流・子育て支援の輪

新田mama*cafe

代表 眞野 美加

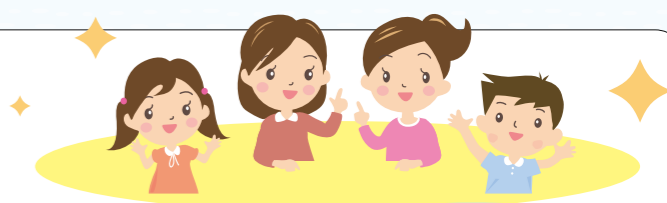
2008年当時、新田には気軽に乳幼児を連れていける場所が少なく、電車で出掛けた先で近所のママと出会う事が珍しくありませんでした。

新田mama*cafeは「すっぴんで、つっかけで、ママが集うご近所」として2009年、区の乳幼児健診で出会った仲間と立ち上げ、以下のテーマで不定期に開催しています。

- 地域に挨拶ができる仲間を増やそう
- 地域の中でママが非日常を味わえたり、悩みを解消できるイベント
- ママカフェでの作品や土産話を家族の会話に

人気のイベントの中には「ママカフェ参加ママが講師になっちゃう企画」や「幼稚園、保育園カフェ」があり、先輩ママを質問攻めにする育休中ママも集まります。また、乳幼児ママ、転勤族ママの多くは「ここに来るまで夫以外の大人と話をしていなかった」と涙をこぼす場面も。私が出産して10年以上経ちますが、当時よりママへのサービスが充実した世の中とはいえ、地域の中でこじんまりと育む場所も必要だな…と感じています。

しかしながら、私含めて働く女性の増加などで不定期開催しかできず、子どもの成長に合わせて派生した「小学生の宿題サロン」も人気ながら継続が難しい現実と直面しています。



お子さんと一緒に記念撮影会
ベビーフォトグラファーが
素敵な笑顔を引き出してくれました。



忙しい中でも
女子カアップ!!
ママのための時短メイク

新田mama*cafeでは、沢山のやりたい企画がありますので参加だけではなく、企画に関わりたいママや地域のボランティアさんも大歓迎です!
平成29年11月入会

昨年度の活動報告

第30回みやぎの・まつり

地域の皆さんによるステージ発表や活動紹介の他、露店、ニュースポーツ体験、クイズコーナー、動物との触れ合いコーナー、ネコバス・ポッポ列車の運行など盛りだくさんの企画内容。フィナーレでは復興への思いを込め、バルーンリリースを今年も実施し、たくさんのバルーンが青空を彩りました。子どもから大人までも楽しめるお祭りを通して、地域のさまざまな活動に目を向けるきっかけとなりました。(10/21実施)



第10回みやぎの大縁会

区民のご縁づくりを目的に懇談する「みやぎの大縁会」。10回目を迎えた今回は「防災運動会」をテーマに、楽しみながら防災・減災の知識を学び、防災意識の向上を目指しました。東北福祉大学で考案された災害時に多く見られるエコノミークラス症候群を予防する「さんあい体操」や、みやぎ防災・減災円卓会議の皆さんの協力のもと車イス避難リレーなどを通して、楽しみながら様々なことを学びました。(2/23実施)



令和元年度シンポジウム

仙台が市制施行から130周年、区政移行30周年の節目となる本年、「これからの未来の仙台を語るためには、まずは過去の仙台を知ることから始めよう」をテーマに「祝!市制130周年 古写真と古地図で観る仙台」と題して、風の時編集代表・佐藤正実氏を講師に迎え、シンポジウムを開催しました。会場いっぴいの来場者は、明治時代から大正初期の貴重な古写真と古地図を基に、市政施行当時の仙台の姿を振り返り、講師の話に熱心に耳を傾けていました。(7/3実施)



第29回宮城野区納涼名刺交換会

宮城野区のために活動する皆さんの意見交換の場として、すっかり夏の風物詩となりました「宮城野区納涼名刺交換会」が、数多くの企業・団体の協賛のもと、今年も約400名の参加を得て盛大に開催されました。ステージや協賛品による抽選会で盛り上がる中、たくさんの方々と接し、交流することができる貴重な時間となりました。初めての参加となった皆さんからは、地域団体や企業が一堂に会する市内では他に類を見ない本会への感心の声が数多く聞かれました。(7/3実施)



第19回みやぎの区民活動表彰式

区内でまちづくりに関わる活動を継続的に実践され、その成果が顕著であった方々を、納涼名刺交換会の会場において表彰いたしました。表彰された皆さまは、それぞれの地域において、防災・防犯・環境美化をはじめ、高齢者の生きがいづくり、子育て支援、スポーツ振興など、多岐にわたる方面で活躍されています。今年は女性の方々の占める割合が増え、その活動領域における優れたリーダーシップとパワフルな活動が際立ちました。また、団体の部では、町内会推薦により通年を通して周辺地域の清掃活動や挨拶運動を行って



個人の部 浅野 忠雄 / 池田 力男 / 大内 幸子 / 小野 千恵子 / 勝山 政雄 / 木村 滋 / 工藤 高子 / 佐藤 成治 / 佐藤 千代子 / 田中 弘 / 千葉 八尋 / 橋本 秀一 / 水島 京子 / 宮城 幸一

団体の部 小鶴南寿会 / 高砂地区社会福祉協議会子育て支援会 / 中城建設株式会社

(敬称略・50音順)